

1. 講義

- 合田幸広, 「医薬品の品質保証とジェネリック医薬品」, 保健医療科学院地域保健臨床研修 (2017.11.28)
- 合田幸広, 「食薬区分と生薬」, 東京農工大学工学部生命工学科 (2018.1.5)
- 伊豆津健一, 「経口固形製剤等の生物学的同等性について」, 国立保健医療科学院・薬事衛生管理研修 (2017.5.23)
- 阿曾幸男, 「医薬品の安定性」, 国立保健医療科学院・薬事衛生管理研修 (2016.5)
- 坂本知昭, 「品質管理概論 (1)」, 国立保健医療科学院・薬事衛生管理研修 (2017.5.18)
- 坂本知昭, 「品質管理概論 (2)」, 国立保健医療科学院・薬事衛生管理研修 (2017.5.18)
- 小出達夫, 「理化学試験機器概論」, 国立保健医療科学院・薬事衛生管理研修 (2017.5.17)
- 石井明子, 「バイオ医薬品の品質保証」, 国立保健医療科学院 (2017.5.19)
- 石井明子, 「バイオ医薬品の研究開発とレギュラトリーサイエンス」, 高崎健康福祉大学薬学部 (2017.6.28)
- 石井明子, 「バイオ医薬品の品質安全性確保」, 大阪大学大学院薬学研究科 (2017.6.30)
- 袴塚高志, 「生薬及び漢方製剤等の品質確保について」, 国立保健医療科学院平成29年度薬事衛生管理研修 (2017.5.31)
- 袴塚高志, 「生薬・漢方製剤の薬事規制について - 生薬・漢方製剤の公定書及び承認基準による標準化 -」, 慶応義塾大学薬学研究科大学院特別講義 創薬・有機化学特論 (2017.6.20)
- 袴塚高志, 「生薬・漢方製剤の品質確保及び製造販売承認基準について」, 中国広西チワン族自治区伝統薬品質基準製造販売指導監督研修団講義 (2017.7.26)
- 花尻 (木倉) 瑠理, 「指定薬物の現状」, 平成29年度指定薬物分析研修会議 (2017.10.13)
- 田中理恵, 「指定薬物と危険ドラッグ製品の分析について」, 平成29年度指定薬物分析研修会議 (2017.10.13)
- 緒方潤, 「植物系危険ドラッグ製品の基原植物について」, 平成29年度指定薬物分析研修会議 (2017.10.13)
- 花尻 (木倉) 瑠理, 「医薬品と乱用薬物 - メディシナルケミストリーの暗黒面 -」, 横浜市立大学大学院特別講義 (2017.11.27)
- 花尻 (木倉) 瑠理, 「危険ドラッグによる健康被害を防ぐために」, 国立保健医療科学院 院外研修プログラム (2017.11.28)
- 佐藤陽治, 「医薬品等レギュラトリーサイエンス概論」, 東京大学大学院薬学系研究科医薬品評価科学講座講義 (2017.9.25)
- 内藤幹彦, 「プロテインノックダウン法の開発と創薬への応用」, 平成29年度慶応大学薬学部 バイオと医療・ゲノム医学 (2017.5.16)
- 内藤幹彦, 「標的医薬品の創製」, 平成29年度昭和薬科大学講義 (2017.5.19)
- 井上貴雄, 「核酸医薬 - 実用化までの道のり -」, 大阪大学大学院薬学研究科 レギュラトリーサイエンス特別講義 (2017.7.21)
- 井上貴雄, 「革新的医薬品のレギュラトリーサイエンス - 核酸医薬開発を例として -」, 徳島大学薬学部 基礎医療薬学 2 (2017.10.27)
- 鈴木孝昌, 「バイオマーカーと個別化医療」, 横浜市立大学大学院講義 (2017.10.30)
- 葩島由二, 「医療機器概論」, 大阪大学大学院薬学研究科 (2017.8.4)
- 植松美幸, 「臓器工学特論」, 早稲田大学先進理工学研究科 (2017.10.9, 2017.10.16, 2017.10.23)
- 河上強志, 「家庭用品の安全性」, 国立保健医療科学院平成29年度短期研修住まいと健康研修 (2017.6.5)

酒井信夫, 「生物資源科学特論 I 食物アレルギーに関するレギュラトリーサイエンス研究」, 日本大学大学院 (2017.6.12)

酒井信夫, 「行政に求められる理化学的検査 シックハウス (室内空気汚染) 問題」, 平成29年度地方衛生研究所全国協議会衛生理化学分野研修会 (2018.1.26)

根本了, 「品中の残留農薬等試験法の開発と最近の動向」, 厚生労働省医薬・生活衛生局食品監視安全課平成29年度食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会 (2017.5)

渡邊敬浩, 「検査とは? - 検査の要素としてのサンプリングと分析, そして品質保証 -」, 厚生労働省医薬・生活衛生局食品監視安全課平成29年度食品衛生検査施設信頼性確保部門責任者等研修会 (2017.5)

穂山浩, 「食物アレルギーについて」, 千葉大学薬学部 (2017.7)

穂山浩, 「食品安全分野のレギュラトリーサイエンス」, 千葉大学薬学部 (2017.7)

穂山浩, 「食品安全分野のレギュラトリーサイエンス」, 東京農業大学大学院 (2017.7)

根本了, 「食品中に残留する農薬等の規制と公示試験法について」, 国立保健医療科学院平成29年度短期研修食肉衛生検査研修 (2017.7)

渡邊敬浩, 「国際対応に必要な分析の基礎知識」, 平成29年度食品安全行政の国際化研修 (2017.7)

渡邊敬浩, 「分析の目的と実行 - サンプリング -」, 平成29年度食品安全行政の国際化研修 (2017.7)

渡邊敬浩, 「分析の目的と実行 - 分析法への要求と分析結果の品質保証 -」, 平成29年度食品安全行政の国際化研修 (2017.7)

穂山浩, 「食品添加物のこと」, 上智大学地球環境学研究科 (2017.10)

片岡洋平, 「コメのカドミウム分析法について」, 平成29年度食品衛生登録検査機関協会汚染物質研修会 (2017.10)

穂山浩, 「食品中アレルギーのリスク評価」, 東京農工大学工学部 (2017.11)

Takahiro Watanabe, 「Sampling, Sample Preparation and Analysis」, Workshop on the Harmonization of Maximum Residue Limit (MRL) Setting Process in the Asian Region through Training on Pesticide Residue Evaluation (2018.11)

根本了, 「食品中の残留農薬等公示試験法の最近の動向について」, 近畿厚生局登録検査機関及び食品衛生検査施設向け講習会 (2017.12)

穂山浩, 「食品分野のレギュラトリーサイエンス」, 東京大学農学部 (2017.12)

穂山浩, 「食物アレルギーの検査法について」, 麻布大学生命・環境科学部 (2018.1)

根本了, 「食品中の残留農薬等の公示試験法について」, (一社) 食品衛生登録検査機関協会平成29年度残留農薬等研修会 (2018.1)

渡邊敬浩, 「試験所のミッションと能力の証明 - 業務管理要領の改定に向けて -」, 平成29年度食品衛生検査登録検査機関協会業務管理研修会 (2018.2)

渡邊敬浩, 「国際的に妥当と認められる分析結果 - それを得るために試験所に求められる能力 -」, 平成29年度検査精度管理業務研修会 (2018.2)

佐藤恭子, 「添加物の規格I」, 一般財団法人日本食品添加物協会 平成29年度食品衛生管理者登録講習会 (2017.8.18)

佐藤恭子, 「食品添加物の開発と規制」, 東京農工大学大学院工学府講義 (2017.10.13)

佐藤恭子, 「栄養化学 8」, 千葉大学薬学部講義 (2018.1.26)

多田敦子, 「添加物の規格II」, 一般財団法人日本食品添加物協会 平成29年度食品衛生管理者登録講習会 (2017.8.18)

久保田浩樹, 「分析法概論I」, 一般財団法人日本食品添加物協会 平成29年度食品衛生管理者登録講習会

- (2017.8.17)
- 建部千絵, 「分析法概論II」, 一般財団法人日本食品添加物協会 平成29年度食品衛生管理者登録講習会 (2017.8.17)
- 建部千絵, 「食品中のポリソルベート分析」, 一般財団法人食品衛生登録検査機関協会 食品添加物研修会 (2017.10.5)
- 杉本直樹, 「添加物の規格III」, 一般財団法人日本食品添加物協会 平成29年度食品衛生管理者登録講習会 (2017.8.21)
- 杉本直樹, 「既存添加物の規格基準, 分析法」, 日本大学 (2017.11.17)
- 杉本直樹, 「NMRを用いた有機化合物の定量分析法に関する研究」, 星薬科大学 (2017.12.8)
- 六鹿元雄, 「添加物の規格IV」, 一般財団法人日本食品添加物協会 平成28年度食品衛生管理者登録講習会 (2017.8.21)
- 六鹿元雄, 「食品用器具・容器包装における法規制」, 東京農工大学 (2017.10.19)
- 六鹿元雄, 「食品器具・容器包装の規制」, 日本大学 (2017.11.24)
- 阿部裕, 「乳幼児用玩具の規制および乳幼児用玩具に関する研究」, 日本大学 (2017.11.24)
- 六鹿元雄, 「食品用器具・容器包装の材質とその特性」, 実践女子大学 (2018.1.24)
- 朝倉宏, 「レギュラトリーサイエンス学」, 東京農工大学 (2017.11)
- 西川秋佳, 朝倉宏, 北嶋聡, 大西貴弘, 「獣医学特別実験III実践実習」, 岐阜大学 (2017.12)
- 朝倉宏, 「カンピロバクター食中毒の発生状況と想定される汚染低減手法について」, 国立保健医療科学院主催食肉衛生検査研修 (2017.6)
- 朝倉宏, 「カンピロバクター食中毒の現状と対策」, 国立保健医療科学院主催食品衛生監視員危機管理研修 (2017.10)
- 朝倉宏, 「カンピロバクター総論」, 国立保健医療科学院主催細菌検査研修 (2017.11)
- 大城直雅, 「マリンバイオトキシン」, 平成29年度短期研修食品衛生危機管理研修, 国立保健医療科学院 (2017.10.12)
- 岡田由美子, 「微生物試験法の国際整合性」, 国立保健医療科学院食肉衛生検査研修 (2017.7)
- 岡田由美子, 「リステリア・モノサイトゲネスの微生物基準策定と試験法」, 国立保健医療科学院食品衛生危機管理研修 (2017.10)
- 岡田由美子, 「食中毒」, 国立保健医療科学院院外研修プログラム (2017.11)
- 岡田由美子, 「リステリア・モノサイトゲネスの試験法作成の背景 (ISO法から公定法へ)」, 公益社団法人日本食品衛生協会 厚労省通知リステリア・モノサイトゲネスの検査法実習 (2018.3)
- 野田衛, 「最近のノロウイルス対策をめぐる状況について」, 平成29年度食品安全行政講習会 (2017.5)
- 野田衛, 「ウイルス性食中毒」, 平成29年度食品衛生危機管理研修 (2017.10)
- 野田衛, 「食品からのノロウイルス検査法について」, 平成29年度一般社団法人食品衛生登録検査機関協会微生物研修会 (2017.11)
- 菊池裕, 「レギュラトリーサイエンス講座 薬食衛生微生物分野講義」, 大阪大学大学院薬学研究科 (2017.6.16)
- 「国民との科学・技術対話社会」に対する取り組み
菊池裕, 「エンドトキシン及び制がん剤等化学物質の液相下不活化法並びに滅菌法の開発」, 平成29年度日本医療研究開発機構研究費創薬基盤推進研究事業研究成果発表会 (2018.2.21)
- 工藤由起子, 「病原大腸菌による食中毒と食品の検査法について」, 国立保健医療科学院 (2017.10.25)

- 渡辺麻衣子, 「食品真菌の検査－異物としての真菌とその同定－」, 平成29年度短期研修 食品衛生危機管理研修 (国立保健医療科学院) (2017.2.2)
- 渡辺麻衣子, 「食品・環境に分布する真菌とその検査」平成29年度岩手大学農学部食品衛生学実習 (岩手大学) (2017.8.1)
- 大西貴弘, 「魚肉における原因不明食中毒の究明と対策」, 平成29年度食品衛生危機管理研修 (2017.10.20)
- 大西貴弘, 「魚の生食に伴う粘液胞子虫による健康被害」, 平成29年度細菌研修 (2017.11.8)
- 大西貴弘, 「寄生虫による新しい食中毒」, 岐阜大学・獣医学特別実験Ⅲ 実践実習 (2017.12.7)
- 吉成知也, 「食品中のカビ毒に係る規制」, (独) 農林水産消費安全技術センター OIE コラボレーティング・センター活動としての加盟国職員向け短期技術研修 (2017.12.4)
- 近藤一成, 「きのこによる食中毒」, 国立保健医療科学院平成29年度短期研修食品衛生危機管理研修 (2017.10.18)
- 中村公亮, 為広紀正, 近藤一成 「遺伝子組換え食品分析能力向上」, JICA 国別研修モンゴル (2018.3.8)
- 安達玲子, 「基礎から学ぶ特定原材料表示 ～導入の背景から新しい表示法における取扱いまで～」, 日本食品衛生協会食品衛生研究所 食物アレルギー検査実習 (2017.7.6)
- 畝山智香子, 「食品中化学物質のリスク評価」, 東京農業大学 (2017.4.19, 2017.4.26, 2017.5.11)
- 畝山智香子, 「食品中化学物質のリスク評価」, 十文字学園女子大学 (2017.5.8)
- 畝山智香子, 「食のリスク管理」, 実践女子大学 (2017.6.8)
- 畝山智香子, 「食の安全と薬学」, 東北大学薬学部 (2017.6.16)
- 畝山智香子, 「食品中化学物質のリスク評価」, 国立保健医療科学院食品衛生危機管理研修 (2017.10.18)
- 畝山智香子, 「ほんとうの『食の安全』を考える」, 宮城大学食産業学部 (2018.1.16)
- 畝山智香子, 「食品の安全性～食品添加物はすべて悪者か～」, 東工大特別講義 (2018.3.12)
- 青木良子, 「医薬品の安全使用のために, 海外の副作用情報を活用する」, 東北大学薬学部感染症学講義 (2017.11.9)
- 窪田邦宏, 「安全情報部」, 厚生労働省 医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部 獣医系職員研修 (2017.4.24)
- 窪田邦宏, 「食品安全情報と食品媒介感染症被害実態の推定」, 国立保健医療科学院 平成29年度食品衛生危機管理研修 (2017.10.20)
- 窪田邦宏, 「安全情報部」, 国立保健医療科学院 平成29年度地域保健臨床研修 院外研修プログラム (2017.11.28)
- 中村亮介, 「医薬品の重篤副作用と発症関連バイオマーカー」, 東北大学 (2017.7)
- 中村亮介, 「医薬品開発と重篤副作用～皮膚毒性を中心に～」, 東北大学 (2017.12)
- 齋藤嘉朗, 「医薬品の適正使用と安全性に関するガイドラインと最近の研究動向」, 長崎大学 (2017.12)
- 齋藤嘉朗, 「医薬品開発における肝毒性評価」, 東北大学 (2017.12)
- 齋藤嘉朗, 「医薬品の製造販売後の安全性確保に関する行政施策と医療情報データベースを用いた研究」, 東北大学 (2017.12)
- 齋藤嘉朗, 「ゲノム薬理学の最前線」, 北里大学大学院 (2018.1)
- 北嶋聡, 「最先端毒性研究の紹介」, 東京大学農学部獣医学専修「毒性学実習」特別講義 (2017.12.6)
- 諫田泰成, 「幹細胞 (基礎編) - ヒトiPS細胞の実用化を目指して-」, 神奈川工科大学講義 (2017.5.24)
- 諫田泰成, 「幹細胞 (応用編) - ヒトiPS細胞の実用化を

目指してー」, 神奈川工科大学講義 (2017.5.31)

山崎大樹, 「ヒトiPS細胞由来分化心筋細胞はどこまで創薬に応用できるか?」, 熊本大学大学院講義「起業・大学教員演習」主催 特別講演会 (2017.7.5)

諫田泰成, 「ヒト幹細胞の実用化に向けたレギュラトリーサイエンス研究」, 静岡県立大学講義 (2017.7.14)

諫田泰成, 「ヒトiPS細胞の実用化を目指したレギュラトリーサイエンス研究」, 豊橋技術科学大学講義 (2017.10.11)

諫田泰成, 「ヒト幹細胞の実用化に向けたレギュラトリーサイエンス研究」, 徳島大学講義 (2018.1.12)

杉山圭一, 「栄養保健」, 東京医科歯科大学 (2017.6)

広瀬明彦, 「化学物質の定量的リスク評価手法<レギュラトリーサイエンス講座>」, 大阪大学大学院薬学研究科 (2017.7.14)

広瀬明彦, 「化学物質のレギュラトリーサイエンス」, 城西大学大学院薬学研究科 (2018.1.12)

2. 講演

Goda, Y., "Quality control of crude drugs and their products and related regulations in the Japanese Pharmacopoeia", 2017 Consensus Camp of Taiwan Herbal Pharmacopoeia, Taipei (2017.5.5)

合田幸広, 「機能性表示食品の品質保証について」, IFIA (国際食品素材/添加物会議) Japan 2017 会議棟セミナー (2017.5.25)

合田幸広, 「機能性表示食品(届出企業)に求められる品質保証の考え方」, メディカルライター協会セミナー (2017.7.10)

合田幸広, 「機能性表示食品の品質保証について1」, JADMAセミナー (2017.7.28)

合田幸広, 「機能性表示食品の品質保証について2」, JADMAセミナー (2017.8.21)

合田幸広, 「分析・科学機器と化学薬品分析法」, JASIS2017特別セミナー (2017.9.7)

Goda, Y., "Lessons learned in establishing qNMR at a pharmacopoeia, and key issue for progress of qNMR in pharmaceutical laboratories", USP qNMR Symposium in Tokyo, Tokyo (2018.1.30)

Goda, Y., "Introduction and implementation of qNMR in the Japanese Pharmacopoeia", International qNMR Symposium, Tokyo, (2018.1.30)

宮崎玉樹: 貼付製剤のコールドフローの評価法, 外用製剤協議会技術委員会 (2017.7.18)

宮崎玉樹: 経皮吸収型製剤の粘着特性, 平成29年度試験検査センター技術研修会 (2017.12.14)

坂本知昭, 「医薬品, 医薬部外品等の規格設定の考え方と試験法のバリデーション」, 平成29年度静岡県医薬品・化粧品等品質管理研修会 (2017.10.13)

坂本知昭, 「製薬分野における分光分析と分子科学」, 平成29年度神戸大学分子フォトサイエンス研究センター共同研究成果報告会特別講演会 (2018.3.9)

小出達夫, 「医薬品添加剤の分析評価法の近代化の必要性」, 製剤と添加剤研究会第3回シンポジウム (2017.12.8)

小出達夫, 「スケールアップ検討における中間製品の物性評価の重要性」, 粉体プロセス/物性/製剤処方・プロセスの最適化検討フォーカスグループ合同講演会 (2018.3.8)

加藤くみ子: ナノDDS製剤の分析評価技術, 総括, 日本薬学会第138年会 (2018.3.28)

加藤くみ子: 新規技術と規制について, 日本工学アカデミーバイオ・医療プロジェクトワークショップ (2018.2.24)

加藤くみ子: 医薬品の元素不純物ガイドライン (ICH Q3D) の日局収載に向けた一般試験法の検討その他について, 第18回日本薬局方に関する研修会 (2018.1.22)

加藤くみ子: 医薬品の元素不純物ガイドライン (ICH Q3D) の日局収載に向けた一般試験法の検討その他について,

- 第18回日本薬局方に関する研修会 (2018.1.16)
- 加藤くみ子：リポソーム製剤の開発と評価。
第24回日本血液代替物学会年次大会 (2017.12.7)
- 加藤くみ子：医薬品の元素不純物ガイドライン (ICHQ 3D) の日局収載に向けた一般試験法の検討について。
公益社団法人東京医薬品工業協会 研修講演会 第十七改正日本薬局方第一追補について (2017.11.14)
- 加藤くみ子：医薬品の元素不純物ガイドライン (ICHQ 3D) の日局収載に向けた一般試験法の検討について。
公益社団法人東京医薬品工業協会 研修講演会 第十七改正日本薬局方第一追補について (2017.11.10)
- 加藤くみ子：先端的DDS製剤の品質評価。
第33回日本DDS学会学術集会 (2017.7.7)
- 加藤くみ子：DDSを利用した核酸医薬の品質・安全性評価。
第33回日本DDS学会学術集会 (2017.7.6)
- 加藤くみ子：核酸医薬DDS製剤のレギュラトリーサイエンス研究。
日本薬剤学会第32年会 (2017.5.12)
- 加藤くみ子：標的性を指向したDDS製剤の評価。
日本薬剤学会第32年会 (2017.5.12)
- Kumiko Sakai-Kato : Regulatory science research for the evaluation of nanomedicines at NIHS, CLINAM 2017 (2017.5.9)
- 加藤くみ子, 「D-アミノ酸の機能と分析化学研究」, 九州大学第20回創薬育薬産学官連携セミナー (2018.3.13)
- 石井明子, 「バイオ医薬品の品質管理戦略構築と分析法」, JASIS 2017 特別セミナー 分析・科学機器と日本薬局方 (2017.9.7)
- 石井明子, 「M10生体試料中薬物濃度分析法バリデーション」, ICH日本シンポジウム2017 (第37回ICH即時報告会) (2017.12.15)
- 石井明子, 「次世代バイオ医薬品の品質・安全性評価に
関する研究」, 医薬産業政策研究所 政策研究 第1回ワークショップ (2017.12.22)
- 石井明子, 「医薬品開発における生体試料中薬物濃度分析法バリデーションの国際調和 - AMED研究からICH M10ガイドラインへ」, AMEDレギュラトリーサイエンスシンポジウム (2018.2.5)
- 石井明子, 「次世代バイオ医薬品の効率的実用化推進のための品質評価法の開発と標準化に関する研究」, 平成29年度日本医療研究開発機構研究費 創薬基盤推進研究事業 研究成果発表会 (2018.2.21)
- 柴田寛子, 「バイオ医薬品の凝集体/不溶性微粒子試験法」, 平成29年度日本医療研究開発機構研究費 創薬基盤推進研究事業 研究成果発表会 (2018.2.21)
- 原園 景, 「バイオ医薬品の糖鎖試験法」, 平成29年度日本医療研究開発機構研究費 創薬基盤推進研究事業 研究成果発表会 (2018.2.21)
- 日向昌司, 「バイオ医薬品の宿主細胞由来タンパク質試験法」, 平成29年度日本医療研究開発機構研究費 創薬基盤推進研究事業 研究成果発表会 (2018.2.21)
- 石井明子, 「抗体医薬品のレギュラトリーサイエンス研究-免疫原性の評価とリスク低減策-」, 阪大蛋白研セミナー「次世代抗体の現状と今後 ~基礎研究から医薬品開発まで~」 (2018.2.22)
- 柴田寛子, 「バイオ医薬品の品質管理と凝集体/不溶性微粒子の評価方法」, 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団 大阪事業所職員研修会 (2018.2.22)
- 石井明子, 「バイオ医薬品の品質評価」, 富山県薬事研究所スタートアップセミナー (薬事講演会) (2018.3.9)
- 袴塚高志, 「生薬・漢方製剤に関する公定書及び承認基準等について」, 第41回日本生薬学会北海道支部例会 (2017.5.20)
- Uchiyama N. "Experiences in Japan: Current Status of Counterfeit Drugs in Japan", APEC Conference on Management and Related Scientific Detection Technology for Adulteration of Dietary Supplements with Drug and Drug Analogs (2017.6.28)

袴塚高志, 「食薬区分と無承認無許可医薬品の規制について」, 第43回KSS健康フォーラム (2017.7.10)

Kikura-Hanajiri R. “Changes in the prevalence of new psychoactive substances and their legal status in Japan”, NPS expert meeting in Taipei (2017.11.6)

Maruyama T. “Quality assurance for crude drugs: genetic and chemical approaches”, The 15th International Symposium on Traditional Medicine in Toyama (2017.11.9)

内山奈穂子, 「C型肝炎治療薬ハーボニー配合錠の偽造品に関する成分分析」, 第54回全国衛生化学技術協議会年会 (2017.11.22)

袴塚高志, 「漢方製剤等多成分系医薬品の承認申請ガイドラインについて」, 国民の健康と医療を担う漢方の将来ビジョン研究会2017 (2017.12.12)

花尻 (木倉) 瑠理, 「健康食品に関する調査から見える課題と展望－いわゆる健康食品中の無承認無許可医薬品成分含有調査について－」, 第42回社福協健康食品フォーラム (2018.2.7)

花尻 (木倉) 瑠理, 「危険ドラッグの流行はどう変わったか?」, 岐阜危険ドラッグ解析技術連携協議会 (2018.3.5)

佐藤陽治, 「わが国の再生医療等製品 (細胞加工製品) の実用化のための規制」, 日本薬剤学会第32年会 (2017.5.11)

佐藤陽治, 「再生医療等製品 (細胞加工製品) の品質・安全性に関する国内外の規制」, ISPE日本本部15周年記念大会 (2017.5.19)

佐藤陽治, 「再生医療等製品 (細胞加工製品) の品質・安全性に関わる規制や試験法について」, 医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団大阪事業所職員研修会 (2017.5.29)

佐藤陽治, 「レギュラトリーサイエンス: 再生医療の安全性を理解するために必要なこと」, 文部科学省「リスクコミュニケーションのモデル形成事業」市民シンポジウム (2017.7.15 (東京)) (2017.12.3 (大阪))

佐藤陽治, 「iPS細胞加工製品の造腫瘍性に関連した品質・非臨床安全性評価について」, 平成29年度AMED iPS細胞関連拡大拠点長会議 (2017.9.5)

佐藤陽治, 「再生医療実用化推進のための国内外の取り組み」, 第2回RINK公開フォーラム (2017.9.15)

Sato Y, 「Discussion on Genomic Variants and Current Regulation in Japan」 ISCI Workshop (2017.10.4)

佐藤陽治, 「A multisite evaluation study and international discussion on tumorigenicity assessment of cell therapy products」, 第2回日英ライフイノベーションシンポジウム@LIC (2017.10.10)

佐藤陽治, 「再生医療等製品 (細胞加工製品) の規制に関する国内外の取り組み」, 2017ライフサイエンスバイオマテリアル研究会 (2017.10.13)

佐藤陽治, 「ヒトiPS細胞加工製品に混在する造腫瘍性細胞の検出法の開発」, 「幹細胞の培養法・培養工学のためのコンソーシアム」第二回シンポジウム (2017.10.14)

佐藤陽治, 「再生医療の推進施策に関する最新の海外動向」, 第2回再生医療産学官連携シンポジウム (2017.10.17)

佐藤陽治, 「再生医療推進のための規制・施策に関する最近の動向」, 平成29年度神戸再生医療勉強会 (2017.12.1)

佐藤陽治, 「再生医療等製品 (細胞加工製品) の品質・非臨床安全性の評価」, 薬学振興会 先端創薬科学講座セミナーコース2018 (2018.1.19)

佐藤陽治, 「細胞加工製品の造腫瘍性評価に関するグローバル・コンセンサス形成に向けた官民共同研究」, 第3回レギュラトリーサイエンス公開シンポジウム (2018.2.5)

三浦巧, 「再生医療等製品評価のレギュラトリーサイエンスに関する新しい考え方」, 第4回RINK公開フォーラム (2018.2.13)

内田恵理子, 「遺伝子治療とゲノム編集の臨床研究に関する日本と欧米の規制の現状」, 厚生科学審議会第2回遺伝子治療等臨床研究に関する指針の見直しに関する専

門委員会 (2017.5.15)

井上貴雄, 「核酸医薬開発の現状と今後の展望」, 東京大学アイソトープ総合センター研究会 (2017.6.24)

井上貴雄, 「核酸医薬品開発の現状・課題・規制動向と安全性評価」, サイエンス&テクノロジーセミナー (2017.6.29)

内田恵理子, 「国立医薬品食品衛生研究所の仕事について- 遺伝子治療とゲノム編集について-」, 鷗友学園女子中学校3年生職場見学 (2017.7.14).

吉田徳幸, 「核酸医薬における基礎と開発の現状」, R&D支援センター主催セミナー (2017.9.22)

井上貴雄, 「核酸医薬品開発の現状・課題・規制動向と安全性評価」, サイエンス&テクノロジーセミナー (2017.10.5)

井上貴雄, 「核酸医薬の非臨床/臨床試験—安全性評価の考え方—」, 日経バイオテクセミナー (2017.11.2)

吉田徳幸, 「核酸医薬品開発の現状・課題・国内外の規制動向と品質/安全性評価のポイント」, 情報機構セミナー (2017.12.21)

内田恵理子, 「遺伝子治療のカルタヘナ規制について」, AMEDカルタヘナ勉強会 (2018.1.29)

内田恵理子, 「遺伝子治療とゲノム編集治療の研究開発の現状と課題」, 内閣府健康医療戦略推進本部第4回ゲノム医療実現推進に関するアドバイザリーボード (2018.2.14)

井上貴雄, 「核酸医薬開発の現状と課題」, 第16期バイオファイナンスギルド 第7回セミナー「RNAワールドの探検と商業化はどこまで進んだか?」 (2018.2.16)

吉田徳幸, 「核酸医薬の開発中止品目の整理と考察—毒性発現の観点から—」, 第3回革新的バイオ研究開発シンポジウム (2018.2.20)

井上貴雄: 核酸医薬品開発のポイント—開発の現状・市場動向・課題・レギュラトリーサイエンス—, R&D支援センター主催セミナー (2018.2.20)

靄島由二, 「科学的根拠に基づいたカラーコンタクトレンズの安全性評価について」, 第60回日本コンタクトレンズ学会総会 (2017.7.16)

靄島由二, 「In vitroエンドトキシン規格値の設定」, 第17回日本再生医療学会総会 (2018.3.22)

中岡竜介, 「バイオマテリアルに関連した標準化の意味とその利用」, 日本バイオマテリアル学会第5回セミナー (2017.5.12)

中岡竜介, 植松美幸, 靄島由二, 「医療機器における薬事と標準化—歯科領域に関して—」, 日本歯科医学会連合主催大型医療研究推進フォーラム (2017.8.21)

中岡竜介, 加藤玲子, 迫田秀行, 宮島敦子, 靄島由二, 「生体吸収性・生体由来材料に関するガイドライン (評価指標等) 解説」, 医療機器ガイドライン活用セミナー #15 生体吸収性・生体由来材料に関するガイドライン解説「次世代インプラントの開発をめざして」 (2017.9.1)

岡本吉弘, 加藤玲子, 中岡竜介, 「積層造形技術に関する次世代医療機器評価指標の活用のポイント」, 医療機器ガイドライン活用セミナー #16 「積層造形医療機器ガイドライン解説」 (2017.10.13)

中岡竜介, 植松美幸, 靄島由二, 「医療機器分野における日本の国際戦略への提言」, 第5回JMACシンポジウム (2017.11.2)

Ryusuke Nakaoka. “Global Summit on Regulatory Sciences (GSRS) : Japan's perspective”, Workshop: Emerging Regulatory Science- Building a platform for forecasting and identification - (2017.11.3)

中岡竜介, 「試験液抽出法 (Part 12の現状報告)」, TC 194国内委員会活動報告会 (2017.12.6)

加藤玲子, 「刺激性試験 (Part 8の現状報告)」, TC 194国内委員会活動報告会 (2017.12.6)

中岡竜介, 「ISO/TC 150 (外科用インプラント) /SC 7 (再生医療機器) の国際標準化状況」, 平成30年「ISO/TC 150 (外科用インプラント) とバイオセラミックスの標準化の状況」講演会 (2018.2.13)

中岡竜介, 植松美幸, 迫田秀行, 岡本吉弘, 靄島由二,

「インプラント分野-ISO/TC 150」, 医療機器等ガイドライン活用セミナー#17 開発ガイドライン・評価指標から国際標準化「日本初の次世代医療機器・再生医療等製品の開発・事業化の国際戦略」(2018.2.21)

小林憲弘, 「水道水質検査の最新動向～検査方法告示と妥当性評価ガイドラインの改正について～」, 水道水質・環境分析セミナー2017 (2017.4.26)

小林憲弘, 「水道水質検査方法の改正のポイントと今後の改正方針」, 水質分析セミナー2017 (京都会場) (2017.5.16)

小林憲弘, 「水道水質検査方法の改正のポイントと今後の改正方針」, 水質分析セミナー2017 (名古屋会場) (2017.5.18)

小林憲弘, 「水道水質検査に用いる検量線の妥当性評価について」, 平成29年度水質検査精度管理研修会 (2017.5.19)

小林憲弘, 「水道水質検査方法の改正のポイントと今後の改正方針」, 水質分析セミナー2017 (東京会場) (2017.5.24)

小林憲弘, 「水道水質検査の最新情報-平成29年度の改正内容-」, 平成29年度 飲料水検査技術研修会 (2017.9.7)

小林憲弘, 「水道水質検査におけるスクリーニング分析手法の開発と適用」, 平成29年度兵庫県立健康生活科学研究所・研究アドバイザーによる講演会 (2017.10.20).

河上強志, 「家庭用品の安全性」, 平成29年度育児用品衛生連絡協議会 (2017.11.17)

酒井信夫: 「室内空気の規制に関する最新情報」, 第54回全国衛生化学技術協議会年会 (2017.11.22)

河上強志, 「家庭用品の規制に関する最新情報」, 第54回全国衛生化学技術協議会年会 部門別研究会 環境・家庭用品部門 (2017.11.22)

小林憲弘, 「厚生労働省の精度管理調査の現状と課題」, 第54回全国衛生化学技術協議会年会 部門別研究会 環境・家庭用品部門 (2017.11.22)

久保田領志, 「生活に身近な化学物質の分析とその規制水道水と化粧品について」, 鳥取総合分析研究懇談会第20回定例講演会併日本分析化学会中国四国支部鳥取地区講演会 (2017.12.22)

小林憲弘, 「水質異常への対応に関する考え方と検査方法の整備について」, 相模川・酒匂水質協議会 平成29年度講演会 (2018.1.12)

秋山卓美, 「化粧品及び医薬部外品の効能・効果と安全性」, 第130回医工学フォーラム (2018.2.1) .

小林憲弘, 「水道水質検査の最新情報」, 平成29年度 (第16回) 広島県水質問題情報交換会 (2018.2.9)

小林憲弘, 「平成30年度厚生労働省精度管理調査について」, 水道水質検査精度管理に関する研修会 (2018.2.20)

小林憲弘, 「LC/MS を用いた新規分析法および妥当性評価ガイドラインの改定」, 平成29年度 神奈川県水道水質検査機関技術研修会 (2018.2.28)

小林憲弘, 「水道水質検査方法と精度管理に関する最新の話題」, 平成29年度 飲料水検査精度管理調査に関する研修会 (2018.3.2)

穂山浩, 「食品安全分野におけるレギュラトリーサイエンスと質量分析」, 千葉質量分析懇談会 (2017.7)

穂山浩, 「食物アレルギー表示制度における特定原材料等の分析法及び表示閾値の意義」, 食物アレルギーのリスク管理と低減化策に関するフォーラムⅢ (2017.7)

Hiroshi Akiyama, 「Labeling regulations on food allergy in Japan」, The 9th ILSI BeSeTo Meeting Symposium on Food Allergy (2017.8)

堤智昭, 「東日本大震災に起因する食品中の有害物質に対する対応」, 福岡県保健環境研究所第421回集談会 (2017.10)

穂山浩, 「食品と食品添加物の安全性について～評価科学を中心に～」, 神奈川県皮膚科医会第28回Joy Derma Club (2017.11)

穂山浩, 「食物アレルギーの現状と表示制度～特定原材料等の分析方法, 表示閾値の意義について～」, 山梨県

食品技術研究会技術講演会 (2017.11)

穂山浩, 「10ppm決断の理由」, 食物アレルギーとアナフィラキシーに関するアジア会議開催記念シンポジウム (2017.11)

佐藤恭子, 「食品添加物の役割や安全性 身体への影響について学びましょう!」, 習志野市消費生活講座 (2018.2.13)

杉本直樹, 「定量NMRの公的な分析法への適用とその応用」, 日本食品科学工学会 第64回大会 (シンポジウム B3. 「NMRによる新しい定量技術～その基礎と食品, 化学分析への応用～」) (2017.8.29)

杉本直樹, 「qNMR/Chromatographyの開発と規格試験への応用」, 日本分析化学会 第66年会 (特別シンポジウム2. 「定量分析法としてのNMRの意義と応用」) (2017.9.11)

北牧祐子, 斎藤直樹, 西崎雄三, 杉本直樹, 沼田雅彦, 井原俊英, 「ガスクロマトグラフィーの新たな展開 - 定量NMRから求めたモル比を用いる一対多型の定量法の紹介-」, 日本分析化学会 第66年会 (ガスクロマトグラフィー懇談会) (2017.9.11)

Sugimoto N, "Overview of the Introductory Meeting on qNMR", International qNMR forum in qNMR summit 2018 (2018.1.29)

Sugimoto N, "qNMR in Japan's Specification and standards for food additives", International qNMR forum in qNMR summit 2018 (2018.1.29)

杉本直樹, 「天然由来の食品添加物の利用と規制」, 日本薬学会 第138回年会 (一般シンポジウムS26 「食品にかかわる天然成分の安全性とその活用」) (2018.3.27)

六鹿元雄, 「器具・容器包装の規制と自主的管理のあり方について」, 厚生労働省 平成29年度食品安全行政講習会 (2017.5.25)

六鹿元雄, 「国内外の器具・容器包装の規制について」, 育児用品衛生連絡協議会講習会 (2017.11.17)

六鹿元雄, 「器具・容器包装の試験法に係る検討事項について」, 公益社団法人日本食品衛生協会 器具・容器

包装研修会 (2017.12.1)

朝倉宏, 「衛生微生物の基礎知識」日本防菌防黴学会微生物制御システム研究部会HACCP導入のための微生物コントロール研修会 (2017.7.8)

朝倉宏, 「基準B手引書の考え方のポイントについて～食品衛生管理に関する技術検討会から～」日本食品衛生協会食品衛生講演会「食品衛生法改正に向けた検討状況について」(2017.10.20)

朝倉宏, 「食中毒原因探知へのゲノム解析技術の活用」平成29年度地域保健総合推進事業「東海北陸ブロック専門家会議 (微生物)」(2017.10.19)

朝倉宏, 「HACCP法制化に向けた近年の動向と自主検査の在り方について」日水製薬食品衛生検査セミナー (2017.10.18及び25)

朝倉宏, 「近年の食品媒介性細菌感染症の動向」日本大学シンポジウム・食の安全を守る—食品由来感染症のリスクと制御 (2017.12.9)

朝倉宏, 「食鳥処理場におけるカンピロバクター汚染低減対策について」, 平成29年度全国食肉・食鳥肉衛生技術研修 (2018.1.17)

朝倉宏, 「食肉・食鳥肉等におけるカンピロバクター食中毒の現状と課題について」, 平成29年度名古屋市食品衛生監視員研修会学術講演会 (2018.1.30)

朝倉宏, 「カンピロバクター食中毒の発生状況と想定される汚染低減手法について」平成29年度沖縄県食肉衛生技術研修会 (2018.2.7)

朝倉宏, 「食鳥肉におけるカンピロバクター汚染と対策の現況」平成29年度岡山県獣医公衆衛生講習会 (2018.2.9)

朝倉宏, 「腸管出血性大腸菌の現状と課題」日本食品衛生協会主催 (2018.3)

大城直雅, 「貝毒の機器分析法における現状及び今後の見通し」, 日本マイコトキシン学会第80回学術講演会特別講演 (2017.7.7)

大城直雅・登田美桜, 「自然毒食中毒に関する最近の話

題」, 平成29年度地方衛生研究所全国協議会近畿支部自然毒部会研究発表会, (2017.12.1)

登田美桜・大城直雅, 「シガテラ対策の国際的動向」, 東北大学理学研究科 シガトキシン関連資料展示記念ワークショップ, 『シガテラ研究の最前線』, (2018.1.17)

國吉杏子・大城直雅, 「国内外魚肉試料のシガトキシン分析」, 東北大学理学研究科 シガトキシン関連資料展示記念ワークショップ, 『シガテラ研究の最前線』, (2018.1.17)

大城直雅, 「シガトキシンの分析: 標準物質とリスク管理」, 平成29年度関東甲信静支部理化学研究部会自然毒勉強会, (2018.2.16)

野田衛, 「ノロウイルスの最新情報と学校給食における予防・対応策」, 平成29年度沖縄県栄養教諭・学校影響職員等研修会 (2017.7)

野田衛, 「ノロウイルス食中毒についての最新情報と発生防止対策等について」, 平成29年度鹿児島県学校給食に関する夏期講座 (2017.8)

野田衛, 「最新! ノロウイルス対策」, 平成29年度第2回食の安全都民講座 (2017.10)

野田衛, 「ノロウイルス食中毒・感染症対策について」, 平成29年度岩手県食の安全安心リスクコミュニケーション「ノロウイルスによる食中毒・感染症対策を考えるシンポジウム」 (2017.10)

野田衛, 「大量調理施設衛生管理マニュアルにおけるノロウイルス検査」, NPO法人食の安全を確保するための微生物検査協議会平成29年度研修会 (2017.11)

野田衛, 「ノロウイルスによる食中毒の現状と対策」, 平成29年度栃木県第2回食品安全セミナー (2017.12)

野田衛, 「ウイルス性食品由来感染症」, 平成29年度公開シンポジウム「食の安全を守る-食品由来感染症のリスクと制御-」 (2017.12)

野田衛, 「刻み海苔などによるノロウイルス食中毒事件から学べること」, 平成29年度明治薬科大学第6回市民大学講座 (2017.12)

野田衛, 「最近のノロウイルス対策をめぐる状況について」, 平成29年度三重県HACCP研修会 (2018.1)

野田衛, 「我が国における食品媒介性ウイルス感染症の現状と対策」, 平成29年度愛知県獣医師会学術研究発表会 (2018.3)

野田衛, 「学校給食を中心としたノロウイルス食中毒の現状と予防対策について」, 平成29年度品川区学校給食春季講習会 (2018.3)

工藤由起子, 「細菌性食中毒についての近年の話題」, (公社) 静岡県獣医師会公衆衛生部会 (2017.10.28)

渡辺麻衣子, 「培養によるカビ・酵母数計測方法の基本」第40回生活環境とカビ管理対策セミナー (NPO法人カビ相談センター) (2017.5.23)

渡辺麻衣子, 「住宅の性能・住まい方と室内のダニ・カビ汚染」, かながわ健康・省エネ住宅2017シンポジウム (一般社団法人 健康・省エネ住宅を推進する国民会議) (2017.10.28)

渡辺麻衣子, 「住宅室内のダニ・カビ汚染と居住者のアレルギー, その対策」, 東邦大学理学部公開講座-健康に良い住まいとは (東邦大学) (2017.10.28)

大西貴弘, 「寄生虫による食中毒について」, 平成29年度第2回滋賀県食品衛生監視員研修会 (2017.11.22)

大西貴弘, 「魚肉における原因不明食中毒の究明と対策」, 平成29年度千葉県食品衛生研究協議会東葛地区研究会研修会 (2018.3.7)

蜂須賀暁子, 「PETプロープの品質に関する課題」, 第4回RIイメージング創薬活用研究会 (2018.2.28)

畝山智香子, 「安全な食品ってなんだろう~リスクのものさしで考える」, 消費者庁, 内閣府食品安全委員会, 厚生労働省, 農林水産省主催食品に関するリスクコミュニケーション「食品の安全を守る取組~農場から食卓まで~」 (2017.6.27, 2017.7.5, 2017.7.11)

畝山智香子, 「食品中化学物質のリスク評価について」, 大津市食の安全講座 (2017.7.6)

畝山智香子, 「安全な食べ物は存在するのか? ~食品の

- リスクについて考える～, 神奈川県鎌倉保健福祉事務所三崎センター特定給食施設講習会 (2017.7.21) (2018.1.30)
- 畝山智香子, 「安全な食品ってなんだろう～リスクのものさしで考える」, ASIF食品事業者セミナー2017 (2017.7.13, 2017.7.25) 畝山智香子, 「リスクアナリシスによる食の安全確保」, 日本食品工業倶楽部品質保証懇話会 (2018.2.13)
- 畝山智香子, 「ほんとうの食の安全を考える」, 毎日新聞学校教職員対象セミナー『食育を科学的に考える』 (2017.7.31) 畝山智香子, 「食品のリスク評価～化学物質編～」, さいたま市サイエンスカフェ (2018.2.28)
- 畝山智香子, 「安全な食べもの」ってなんだろう～食のリスクと機能を考える～, 武蔵野市くらしフェスタむさしの2017 (2017.9.22) 畝山智香子, 「ほんとうの「食の安全」を考える～ゼロリスクという幻想～」, 毎日新聞学校教職員対象セミナー『食育を科学的に考える』 (2018.3.3)
- 畝山智香子, 「食品中に含まれる様々な発がん物質のリスク」, 2017食肉安全フォーラム (2017.9.28) 登田美桜, 「カフェインに関する諸外国での対応状況&中毒の課題」, 報道関係者との意見交換会 (2017.5.25)
- 畝山智香子, 「ほんとうの「食品の安全」を考える」, 福岡県 平成29年度食品の安全・安心シンポジウム (2017.10.12) 登田美桜, 「カフェインに関する諸外国での対応状況&中毒の課題」, 消費者団体との情報交換会 (2017.7.27)
- 畝山智香子, 「リスクアナリシスによる食品の安全性確保」, 第46期食品保健指導士養成講習会 (2017.10.20) 登田美桜, 「有毒植物による食中毒の最近の傾向について」 「ヒスタミン食中毒に関する国内外の動向」, 平成29年度第1回関東甲信静ブロック会議 (2017.9.13)
- 畝山智香子, 「食品添加物のリスク評価」, 食のリスクコミュニケーション・フォーラム2017 (2017.10.22) 登田美桜, 「有毒植物による食中毒」, 平成29年度地方衛生研究所全国協議会 (2018.1.26)
- 畝山智香子, 「安全な食品ってなんだろう?～リスクのものさしで考える～」, 全国味噌工業協同組合連合会平成28年度農林水産省補助事業成果報告会 (2017.10.24) 登田美桜, 「マリンバイオトキシンによる食中毒」, 平成29年度地方衛生研究所全国協議会関東甲信静支部理化学研究部会 (2018.2.16)
- 畝山智香子, 「本当の「食の安全」を考える～リスクのものさし～」, さいたま市 食の安全フォーラム (2017.10.31) 登田美桜, 「有毒植物による食中毒について」, 平成29年度福井県衛生環境研究センター研修会 (2018.3.2)
- 畝山智香子, 「安全な食べもの」ってなんだろう?～リスクのものさしで考える～」, コープながの食の安全学習会 (2017.12.11, 2017.12.12) 齋藤嘉朗, 「Scientific insights about ethnic factors」, PMDA-Asia Training Center Multi-Regional Clinical Trial Seminar 2018 (2018.1)
- 畝山智香子, 「ほんとうの「食の安全」を考える～食品中に含まれる様々な発がん物質のリスクについて～」, 福島県食と放射能に関する説明会 (2017.9.26, 2017.11.2, 2017.12.19) 北嶋聡, 毒性学研究の最先端の話から: 毒性学分野における獣医師の重要性, 東京大学農学部獣医学専修 獣医学特別セミナー (2017.5.8)
- 畝山智香子, 「安全な食品ってなんだろう?～リスクのものさしで考える～」, 宮城県環境衛生技術員研修 石井雄二, 「化学発がん過程早期のイベントを理解する」, 日本環境変異原学会平成29年度公開シンポジウム (2017.6.10)
- 高須伸二, 「食品添加物-特に栄養成分・加工助剤・酵素のリスク評価について」, 第33回食品化学シンポジウム (2017.10.13)

- 小島肇, 「動物実験代替法の国内外の動向」, 皮膚基礎研究クラスターフォーラム (2017.7.13) (2017.12.21)
- 小島肇, 「動物実験代替法の国内外の動向」, ライフサイエンス法令セミナー (第3回) (2017.7.18) 小島肇, 「OECDにおける試験法標準化のための戦略」, 第3回日本医療研究開発機構レギュラトリーサイエンス公開シンポジウム「レギュラトリーサイエンス研究のグローバル展開」 (2018.2.5)
- 小島肇, 「Adverse Outcome Pathwayの基礎, 現状と動向」, 日本保健物理学会専門研究会「低線量・低線量率リスク推定法専門研究会」電力中央研究所 (2017.9.28) 広瀬明彦, 「許容一日摂取量 (PDE/ADI/TDI) の導出方法の考え方について」, 安全性評価研究会春のセミナー (2017.4.15)
- 小島肇, 「国際環境における化粧品の安全性評価の動向」, 第7回JC/OEMセミナー (2017.10.17) Akihiko Hirose, 「Current Status and Experience with New Drug Submissions in Japan.」, PQRI/USP Workshop on ICH Q3D Elemental Impurities Requirements (2017.11.2)
- 小島肇, 「化粧品の国内外規制動向と安全性のリスク評価」, 第7回CSJ化学フェスタ2017 (2017.10.19)
- 小島肇, 「動物実験における代替法の重要性」, 産総研 平成29年度 動物実験に関する教育訓練講演 広瀬明彦, 「Q3D (R1) : 元素不純物 (改定) - 皮膚及び経皮投与PDE-」, 第37回ICH即時報告会 (2017.12.15)